

PTOTST士会  
情報伝達訓練2021

# 【情報伝達訓練の目的】

- 愛知県においては以前より南海トラフ地震による甚大な被害が想定されており、**大規模災害に対する備えが必要**とされている。
- 大規模災害では支援を受ける際、被災状況や応援の依頼や協力の可否について**情報の伝達が重要**となる。
- PTOTST 災害対策員会では**災害に対する備えの一つである、情報伝達訓練**を計画した。

# 【訓練方法】

三士会合同での情報伝達訓練

訓練日：2021年11月13日～11月20日

方法：各士会事前に参加申し込みをした会員へメールにて被災想定メールを配信。

回答はフォーム入力にて返信。

# 【被害想定】

- 本日令和3年11月13日23:00に駿河湾から静岡県の内陸部を震源域とするマグニチュード8の地震が発生しました。
- 東三河を中心に震度6強となっており、地域によっては建築倒壊も発生している状況です。
- 渥美半島を中心に10mの津波も発生しております。



# 【アンケート内容】

1. 氏名
2. 所属
3. 所属地域 \* エリアは愛知県医療圏域構想
4. 所属職員の安否: けが人
5. 所属職員の安否: 死者
6. 所属の被害状況と業務継続の可否

被害なし

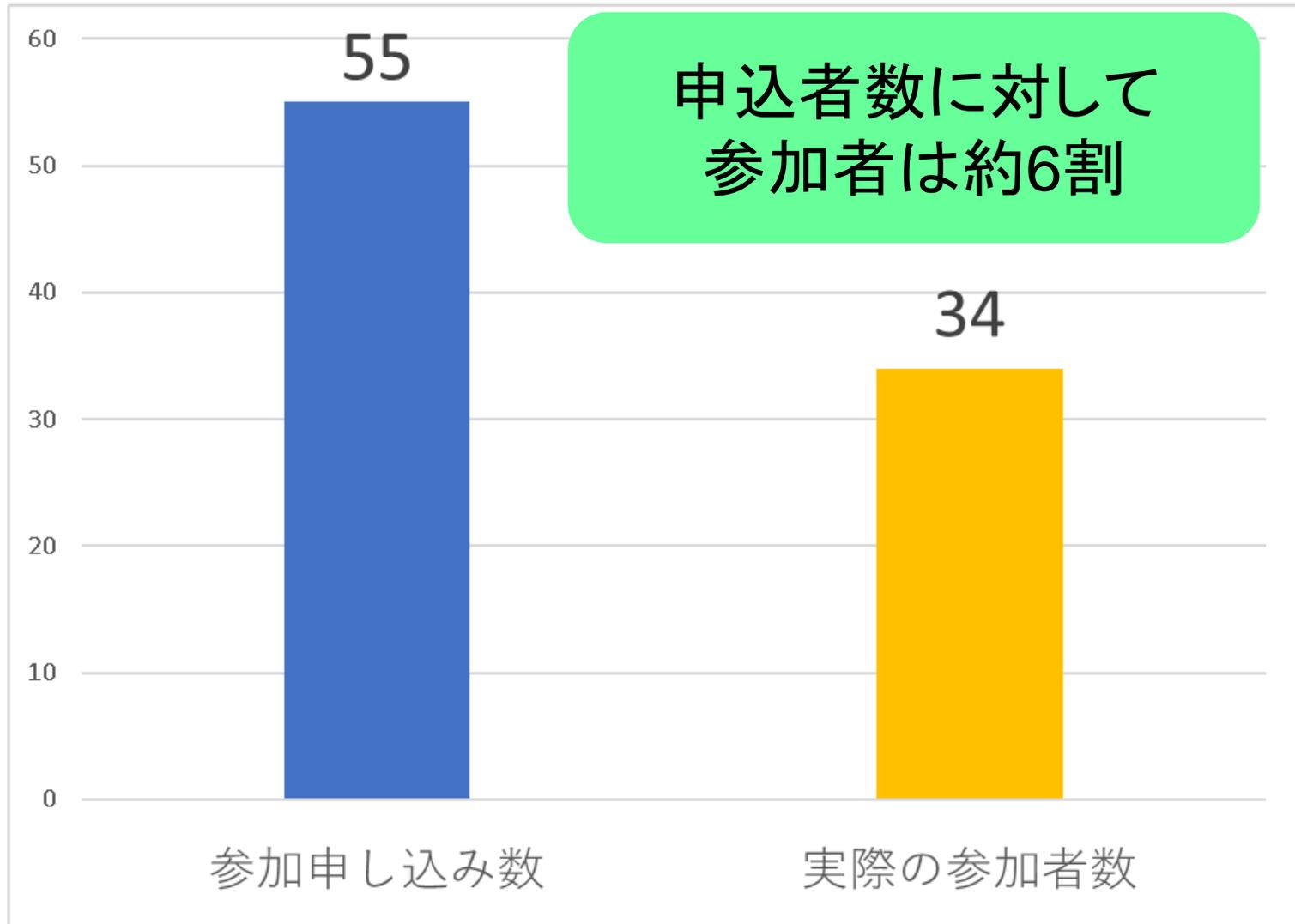
被害あるも事業継続は可能

被害あるも事業継続は不可能

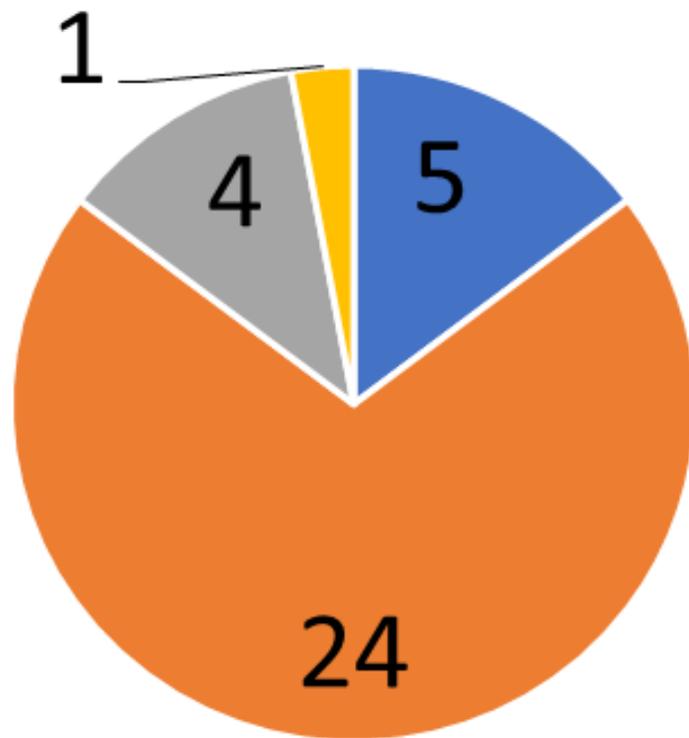
職場の状況は不明

# アンケート結果

# 参加者

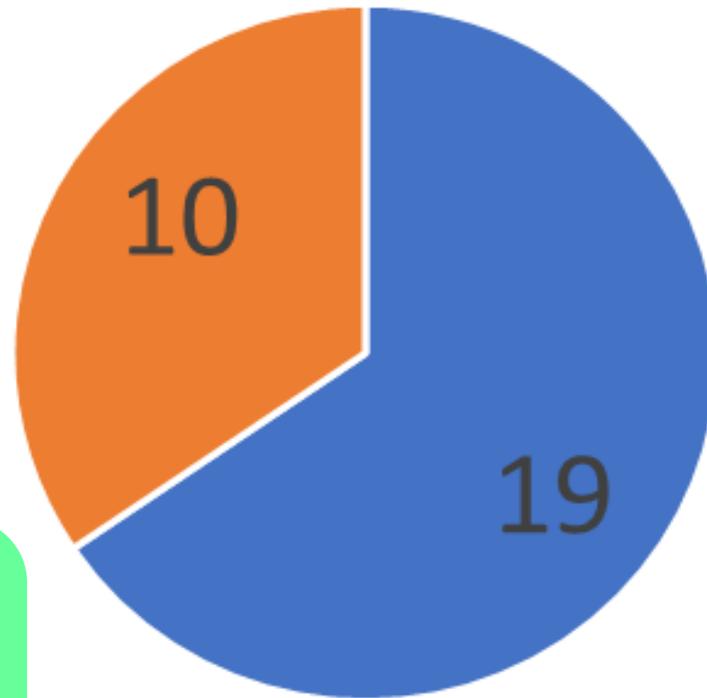


# 職種別参加者数



■ PT ■ OT ■ ST ■ 不明

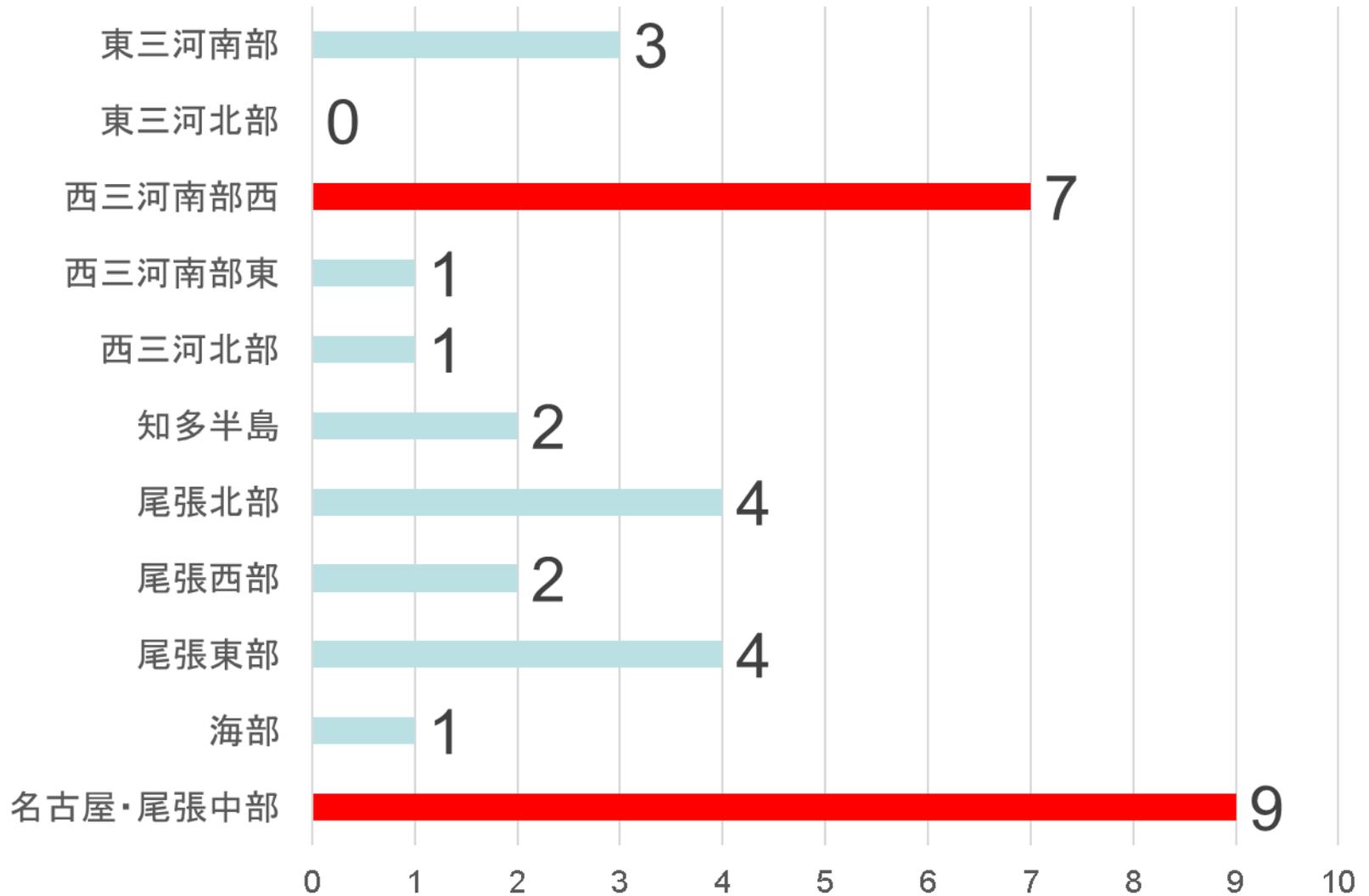
# 委員と一般の割合 (PT・OTのみの合計)



一般会員の  
参加率は  
約3割

■ 委員 ■ 一般

# エリア別 参加者



※愛知県地域医療構想にて区分け

尾張北部  
4

尾張西部  
1

尾張東部  
4

海部  
1

尾張中部

尾張北部

尾張東部

名古屋北

尾張西部

名古屋西

名古屋東

西三河北部  
1

東三河北部  
0

名古屋・  
尾張中部  
9

名古屋南

西三河北部

知多半島  
2

知多

西三河南部西  
7

東三河

西三河南部

西三河南部東  
1

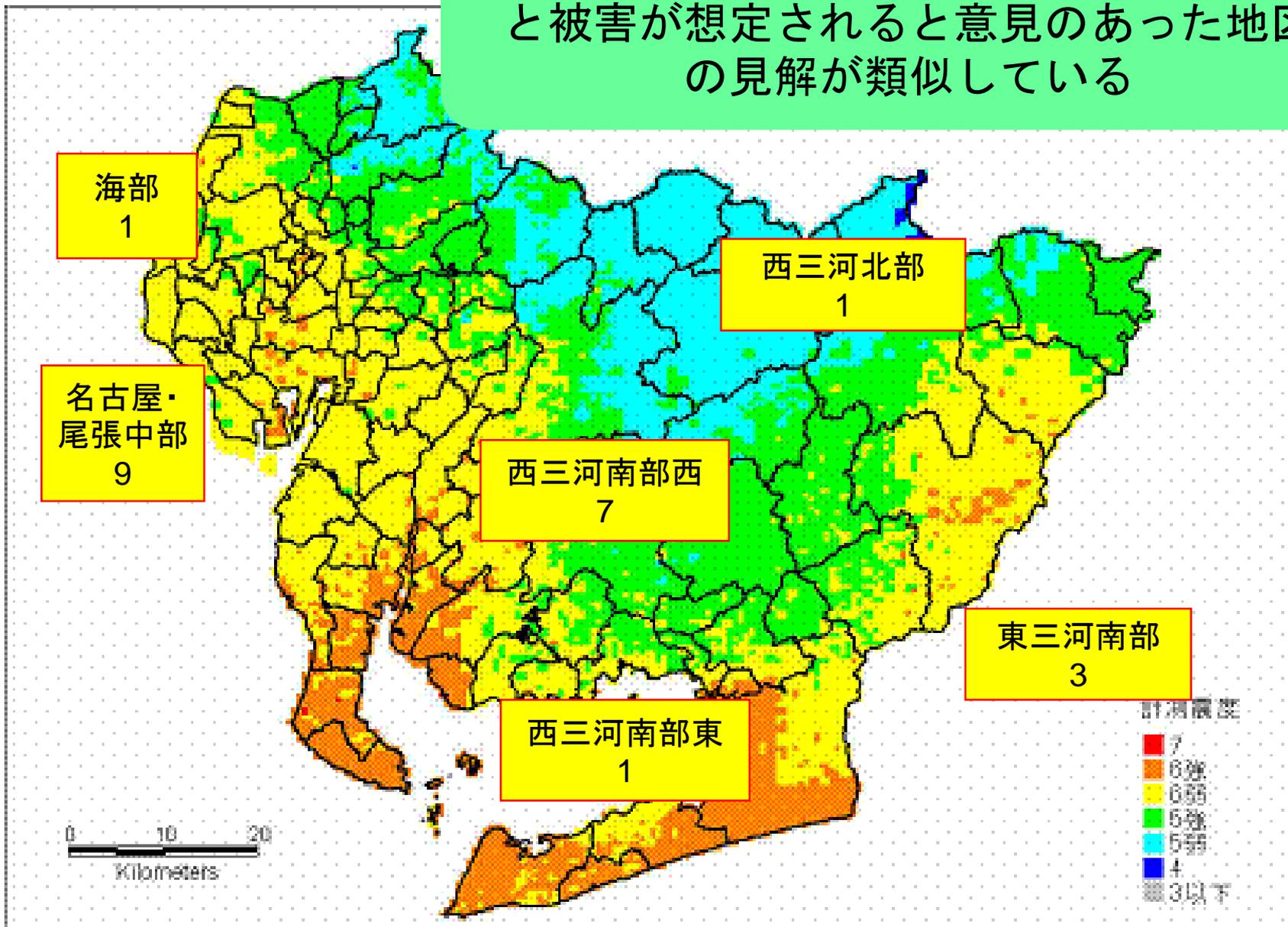
東三河南部  
3

所属の被害状況と  
業務継続の可否

被害なし

被害はあるが  
事業継続可能

「東海・東南海地震連動の震度分布」と被害が想定されると意見のあった地区の  
の见解が類似している



# まとめ(良かった点)

- 訓練結果より

海側は被害想定あり、山側は被害想定少ない傾向がみられる

→「東海・東南海地震連動の震度分布」と被害が想定されると意見のあった地区の**見解が類似**している

→訓練参加者は、勤務する地域の**被害想定について把握している傾向**

# 見えてきた課題

- 訓練参加者34名

- やはり関心はまだ少ないか

- 訓練の実施が知られていない可能性

- 委員の参加者が多い

- PT士会はメール通信とホームページにて、ST士会はホームページにて、OT士会は広報とLINE、ホームページで広報したことによる参加者数の差がみられた可能性あり。

# 見えてきた課題

- 連絡システムの問題

→ 訓練への参加登録は55名だが、  
実際の参加者は34名だった

→ 迷惑メールに振り分けられるケースあった  
(Gメール17件、Yahooメール3件、その他2件)

- 回答方法もフォームだけでなく複数の手段を検討する必要がある。